



# Metamor-Forward

## (メタモルフワード)

令和2年4月8日

宮城県古川黎明高等学校

第3学年通信 番外編 文責 後藤宗範

皆さんお変わりありませんでしょうか。体調など崩していませんか。

3学年のスタッフはまだ発表されていませんが、いちおう「仮3学年主任」という立場で、旧2学年主任の後藤が少ししたためましたので読んでみてください。

休校措置から1か月が経ちました。この間、学校で勉強することもできず、友人に会うこともできず、部活動をすることもできず、皆さんにとっては不安とストレスのみが増大する日々ではなかったかと推察しています。とりあえずの課題は出ていましたが、人によっては早々と終わり、これから受験に向けてどのように学習に取り組んだらよいのだろう、とやきもきしていた人もいるでしょう。あるいは、この世界的に極めて厳しい情勢の中で、これまで抱いていた将来の希望進路に不安や疑念を覚え、これからの自分の人生を悲観的に眺めていた人もいるかもしれません。

それでも4月からの学校再開に向けて何とか気持ちを整え、さあ7日だと思っていた矢先の始業延期（さらなる課題とアプリインストールのすすめなどなど）、そして安倍首相からの緊急事態宣言。正直、みんな混乱の渦にいてるのではないのでしょうか。

この1年は、おそらく誰も経験したことがない1年になります。何が起きてもおかしくないし、昨日言われたことが今日変更されているかもしれない。ただその中で**まず、皆さんと皆さんのご家族、大切な人の命、健康を守ることが最優先の1年になるでしょう。大丈夫、迷わずそのことを最優先してください。このウイルスとの戦いに勝つために最も必要なものはまぎれもなく、君たち一人ひとりの力です。みんなの力を結集して、ウイルスとの戦いに必ず勝ちましょう。**刻々と変わっていく社会情勢に影響されながら、我々もまずそのことを考え、我々に何ができるか、日々考えています。至らないところもいっぱい感じられるでしょうし、不安も募るでしょう。できるだけ皆さんの思いに答えられるよう、我々も力を尽くします。

### <学習面>

とは言っても、おそらく受験は待つてはくれず、刻々と人生の大きなヤマ場が迫っています。これまでも何とか学習してきたと信じていますが、これからも皆さんの頑張りが必要です。月並みな言葉で申し訳ないが、頑張りましょう。15日から学校再開となればいいですが、休校が長引く可能性もあります。どうしても自宅勉強に身が入らない、うまくいかない場合、次のことをやってみてはどうでしょうか。

#### (1) (制服に) 着替える

バカにしないでくださいね。実はこれは意外と大切です。ブレザーまで着る必要はないですから、シャキとした服装で机に向かうことです。

#### (2) 時間割をつくる

3年生で取り組む全教科である必要はありません。受験に必要な科目、終わっていない課題中心に組んでもいいでしょう。時間を区切って普段の学校生活と同じようなリズムで生活してみるといいですよ。別に1コマ45分である必要はない。30分や60分とかでもいいかもしれません。

これらは学校が再開されたとしても、自宅学習の際に有効です。今年はこのような状況なので、例えば課外講習なども例年ようにはいかない可能性もあります。自宅、自分で進めていく流れを早めに確立することが例年以上に求められます。

### <部活動>

おそらく、多くの皆さんにとってかなり気になっていることではないでしょうか。部活やりたいよな。ほんと、皆さんの辛抱に頭が下がる思いです。

運動部、文化部、いろいろありますが今年はかなりの部活動に大きな影響が出ます。この点に関しては正直、私たちの力ではどうにもならない部分が多い。各種大会等の開催を信じて待つことは全く否定しません。しかしながら、もしそれが叶わなかった場合に気持ちを切り替える必要があることだけは忘れないでください。これだけは本当にお願ひします。厳しいことを言っているのは重々承知です。おそらくそんな簡単な話ではないでしょう。そのためのサポートを私たちは惜しみません。みんなで乗り越えるしかありません。

長々と文章をつづってしまいました。最後まで読んでくれてありがとう。もう少し早く（3月中に）出せばよかったのですが……。学校が再開したら、またみんなで楽しくやりましょう。